

クラウド型カメラとれ～る
ゲートウェイ 固定 I P 設定マニュアル

(第 1.0 版)

改訂履歴

| 年月 | 版 | 変更内容等 |
|------------|-----|-------|
| 2019/12/23 | 1.0 | 初版作成 |
| | | |
| | | |
| | | |

目次

| | |
|---|----|
| 目次..... | 3 |
| 1. 必要要件..... | 4 |
| 1.1. 機材..... | 4 |
| 1.2. ネットワーク環境..... | 5 |
| 1.3. カメラ設定..... | 5 |
| 2. 事前準備..... | 6 |
| 2.1. ドライバダウンロード..... | 6 |
| 2.2. ドライバインストール手順①..... | 6 |
| A) PC とゲートウェイを USB 接続する。..... | 6 |
| B) デバイスマネージャを開く..... | 7 |
| C) ドライバがインストールされているか確認..... | 8 |
| D) ドライバインストール①..... | 9 |
| E) ドライバインストール②..... | 10 |
| 2.3. ドライバインストール手順②..... | 13 |
| A) OS ビット数確認..... | 13 |
| B) インストーラの起動..... | 14 |
| C) ドライバインストール..... | 14 |
| 3. ゲートウェイ本体設定..... | 15 |
| A) ビューアへのログイン..... | 15 |
| B) ゲートウェイ設定画面へアクセス..... | 15 |
| C) 固定 IP の設定..... | 16 |
| 4. 参考情報..... | 18 |
| 4.1. ゲートウェイ本体 LED(INDICATOR)点灯パターン..... | 18 |

1. 必要要件

1.1. 機材

・ 設定用 PC

対応 OS は以下の通りです。

Windows7

Windows8

Windows8.1

Windows10

※**macOS** はご利用いただけません。

※以下機種は設定の際に動作不具合が発生していることを確認しているため非推奨となります。

Microsoft Surface

対応ブラウザは以下の通りです。

Microsoft Edge 14 以上

Internet Explorer 11

・ USB Type-C ケーブル (通信ができるもの)

ゲートウェイと設定用 PC を繋げる際に使用します。

※同梱はしておりません。別途ご用意ください。

※Type-C とは、上下左右対称な USB のコネクタ規格です。

下図の赤枠で囲っているものが Type-C となります。



・ゲートウェイのドライバ

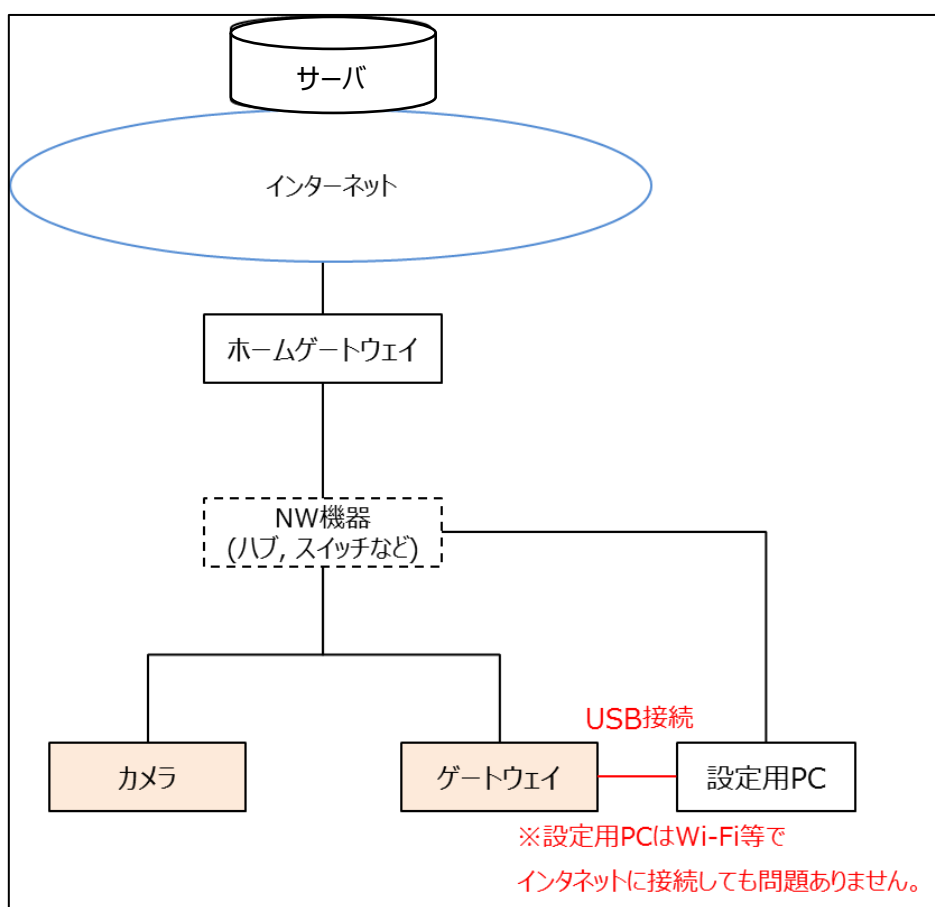
ダウンロード先は 2.1.ドライバダウンロードをご参照ください。

1.2. ネットワーク環境

ネットワーク環境について、以下であることを確認してください。

- ・設定用 PC がインターネットに接続できること（有線無線は問いません）
- ・ゲートウェイをお客様環境のネットワークに接続するために必要な LAN の配線・確保が済んでいること

以下に、開通設定時のネットワーク構成図を示します。



1.3. カメラ設定

カメラ関連の設定について、以下であることを確認してください。

- ・カメラ”**本体**”の ID/パスワードの設定が完了していること
- ・カメラがネットワークに接続されていて、利用できる状態であること
- ・ビューア用のお客様ログイン ID(メールアドレス)/パスワードの用意ができていること

2. 事前準備

本手順は初めて当設定を行う場合のみ実施します。**2回目以降**の場合は3.ゲートウェイ本体設定に進んでください。

PC とゲートウェイを接続する際、ドライバが必要となるため、以下手順に沿ってインストールを行います。

また、本作業は以下要件を前提としています。

- ・設定用 PC の USB ポートにゲートウェイ以外挿していないこと

2.1. ドライバダウンロード

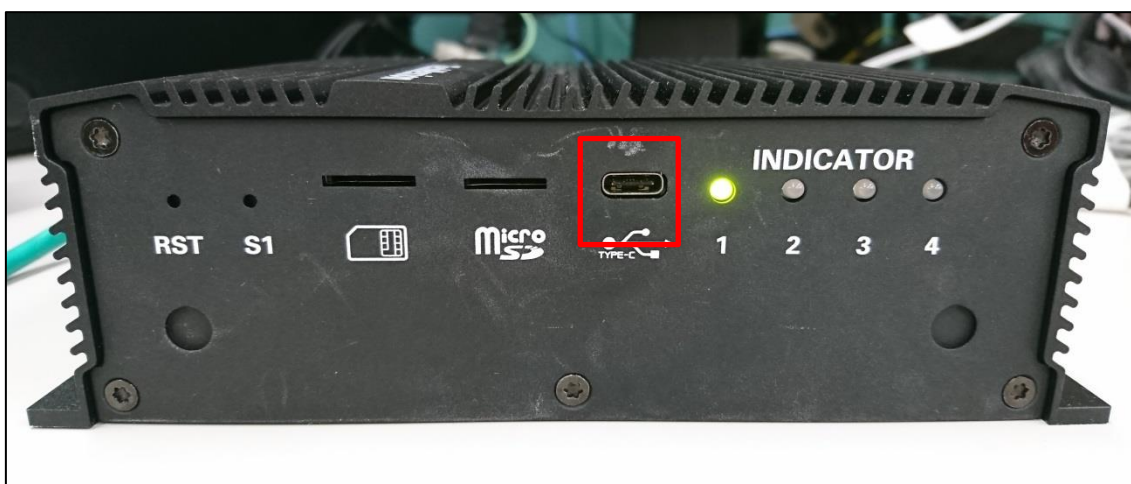
本サービスのサポートページ (https://fleets-w.com/solution/plan/camera_toreru/) にブラウザでアクセスしてください。ページ内下部に「マニュアル・ツールダウンロード」に関する記載がありますので、「カメラゲートウェイ ドライバ」をクリックして資材をダウンロードします。ダウンロードした「usb_drivers.zip」を解凍してください。

2.2. ドライバインストール手順①

以下手順に沿ってデバイスマネージャの「ドライバを更新する」よりインストールを行います。

A) PC とゲートウェイを USB 接続する。

※ゲートウェイ側の USB ポートは **TypeC** で繋いでください。

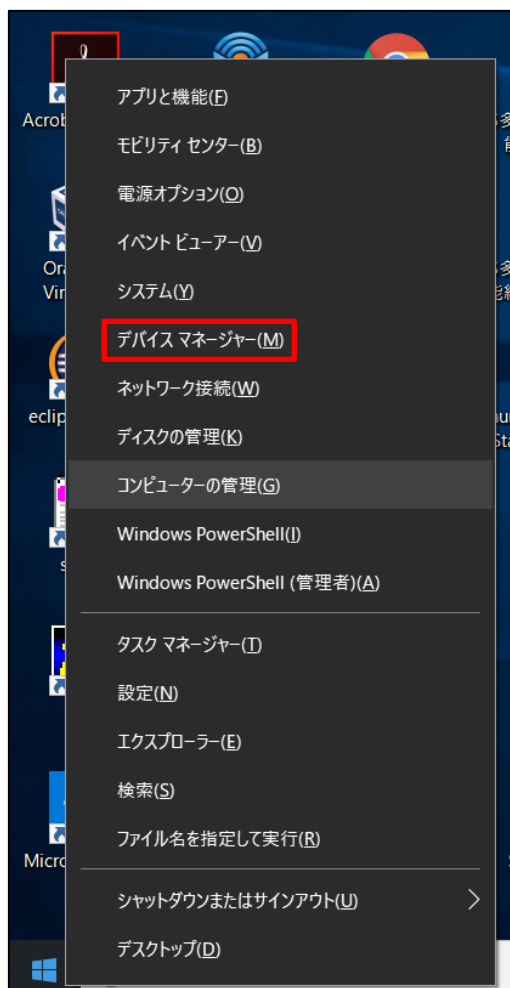


B) デバイスマネージャを開く

デバイスマネージャの開き方

(Windows10 の場合)

画面左下の Windows アイコンを右クリックした後、「デバイスマネージャ」を選択してください。

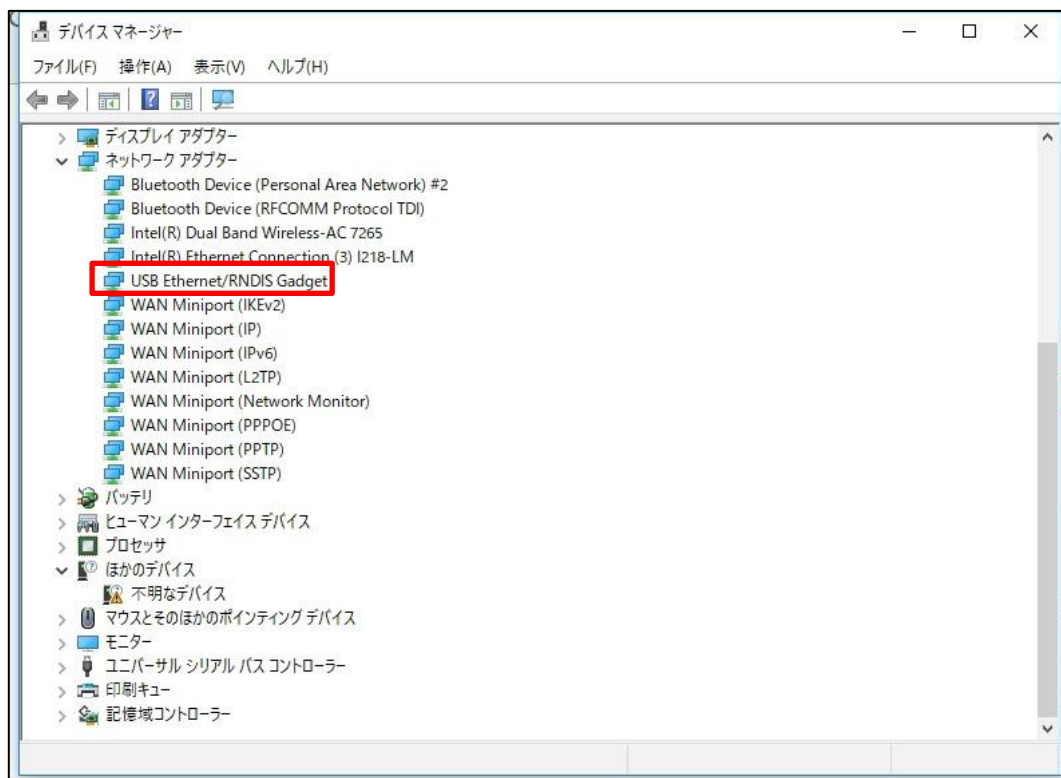


C) ドライバがインストールされているか確認

「ネットワークアダプター」を選択し、展開して「RNDIS Gadget」が表示されているか確認してください。

「RNDIS Gadget」が表示されている場合、ドライバはインストールされているので 3.ゲートウェイ本体設定を行ってください。

「RNDIS Gadget」が表示されていない場合は以下手順を引き続き行ってください。



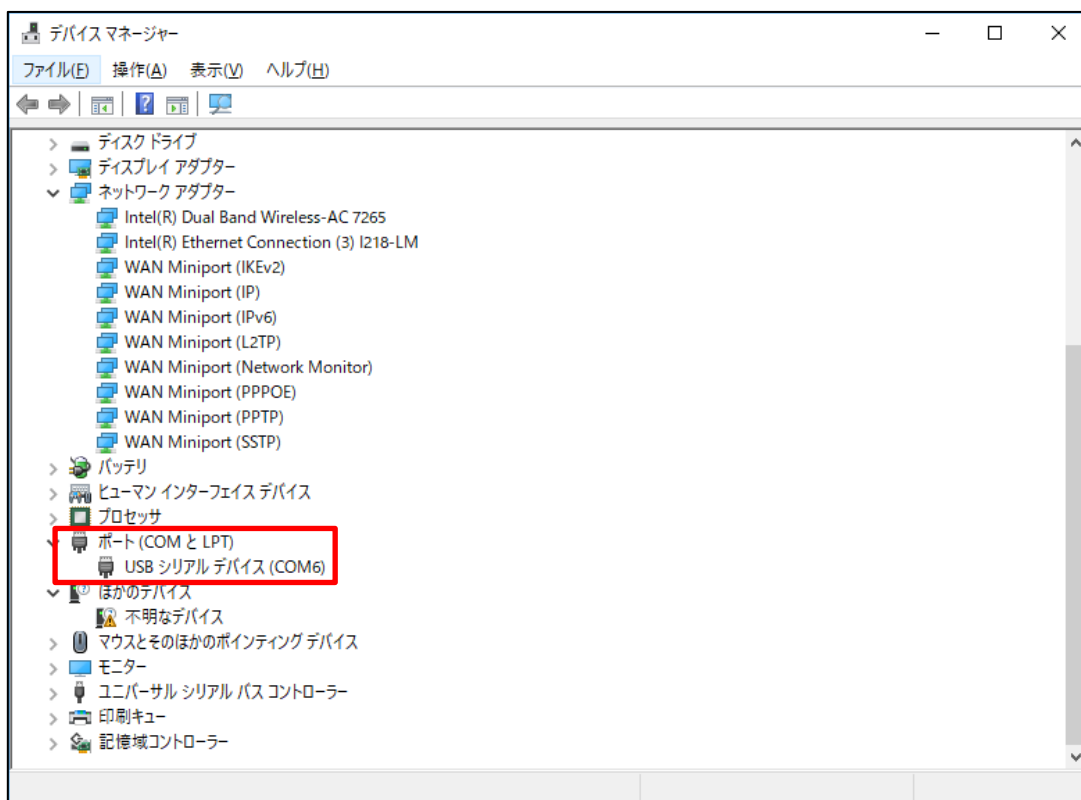
D) ドライバインストール①

本手順ではデバイスマネージャの表示が機種によって異なる場合があります。以下二通りの手順を確認しているので、表示された画面に沿って手順を進めてください。

D-1) 手順①

「ポート(COM と LPT)」を展開すると「USB シリアルデバイス(COM*)」が表示されるのでこれを右クリックし、ドライバの更新を選択してください。

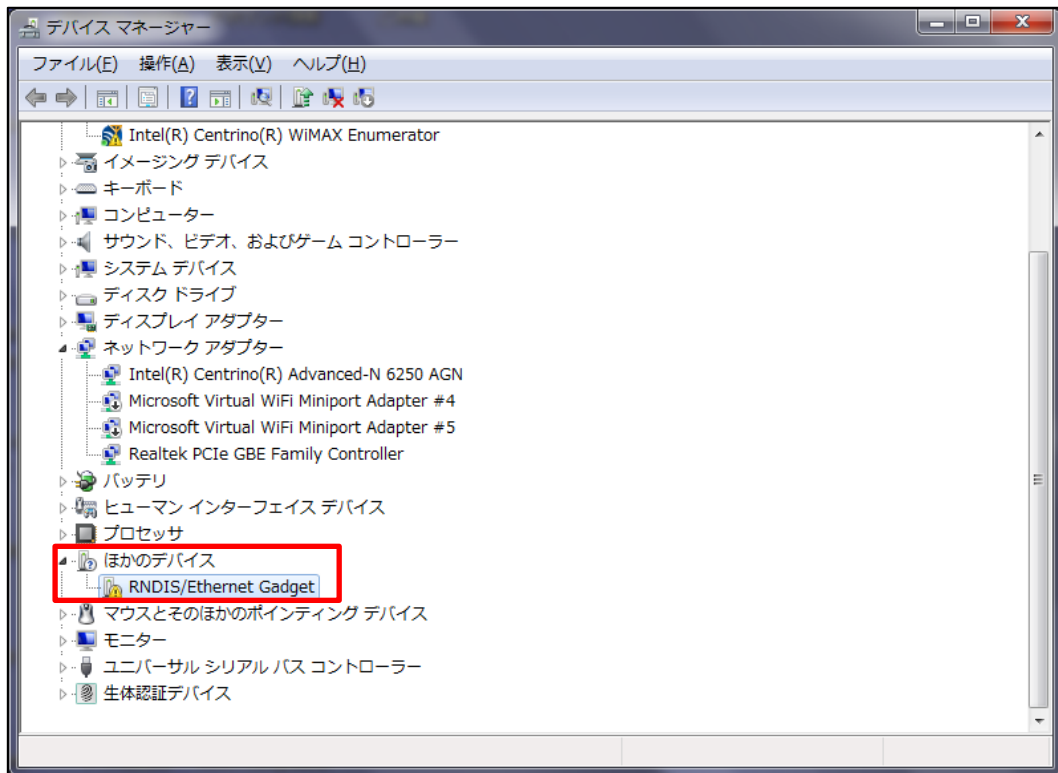
※COM*の「*」は数字が入ります。PCにより表示される数字が異なります。



D-2) 手順②

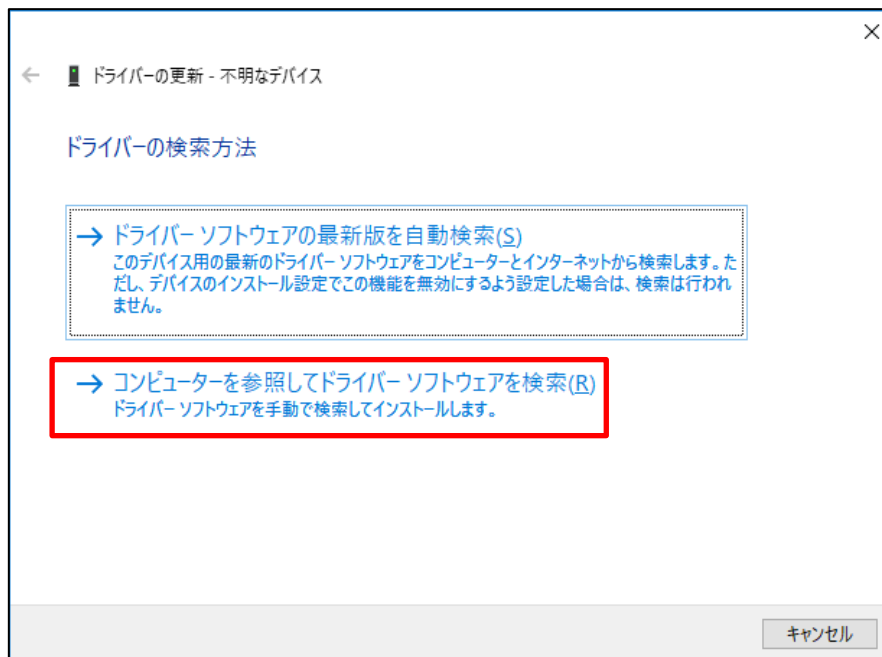
上画面の表示にならない場合は以下手順をお試しください。

「ほかのデバイス」を展開し、「RNDIS/Ethernet Gadget」が表示されている場合は、これを右クリックし、ドライバの更新を選択してください。



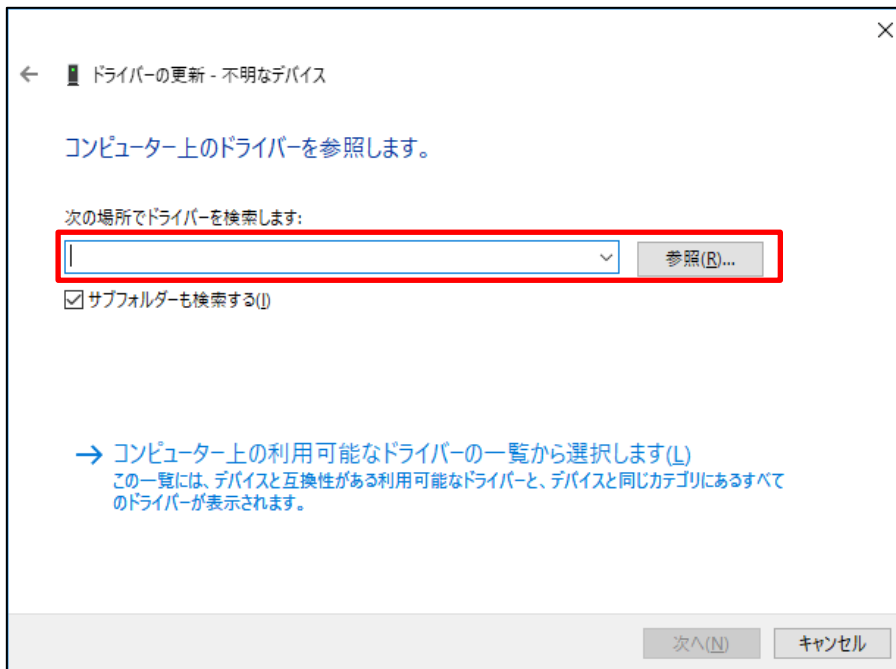
E) ドライバインストール②

D) ドライバインストール①でドライバ更新を選択後、以下画面が表示されるので「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索」を選択します。

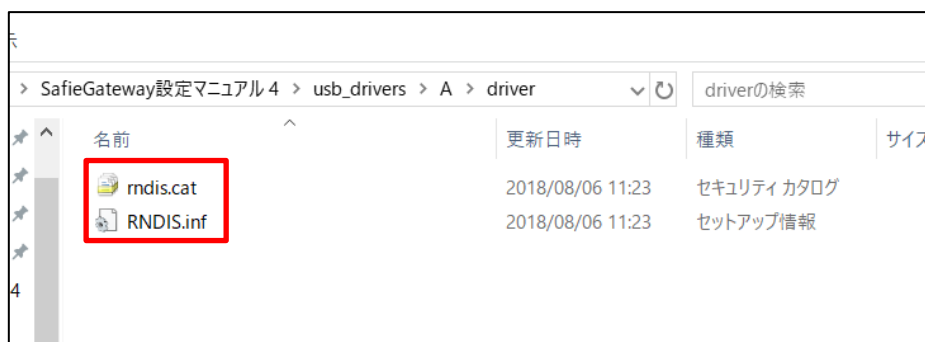


次に、ドライバが置かれているフォルダ(***¥usb_drivers¥A¥driver)を選択します。「参照」ボタンを押下し、ドライバが置かれているフォルダを選択してください。

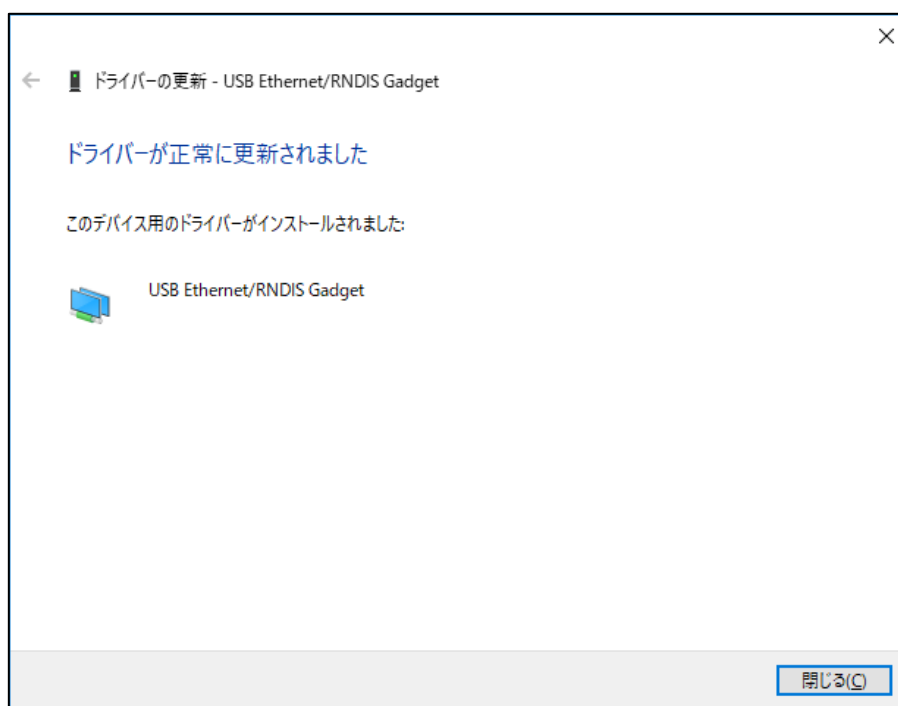
※「***」はダウンロードした環境により異なります。



また、フォルダ「usb_drivers¥A¥driver」の中身は以下のようにになっています。



以下のような「ドライバが正常に更新されました」の画面が表示されたらドライバのインストール完了です。

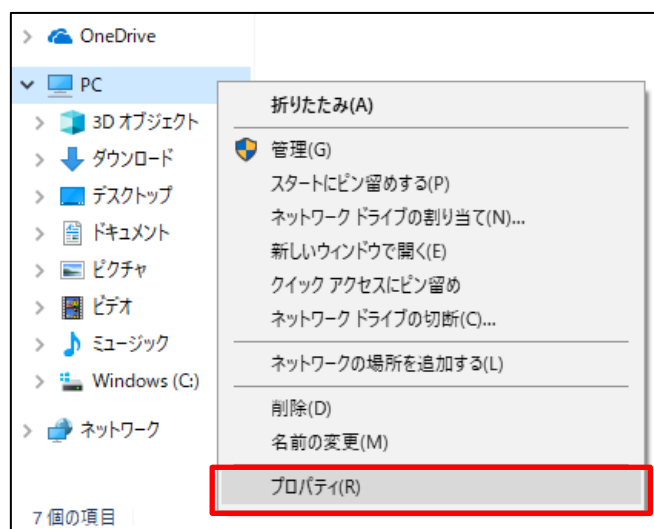


2.3. ドライバインストール手順②

※2.2. ドライバインストール手順①がうまくいかなかった場合のみ、こちらの手順をお試しください。

A) OS ビット数確認

本手順でインストールする場合、OS のビット数により実行するインストーラが異なるので、はじめに OS のビット数を確認します。エクスプローラーを開き、PC(またはコンピュータ) を右クリックし、「プロパティ」を選択してください。



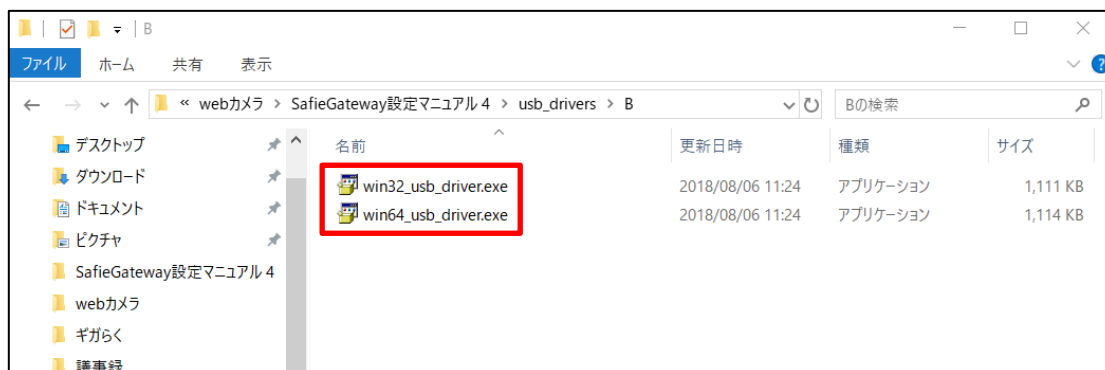
プロパティを選択後、以下画面が表示されるので「システム」の下にあるシステムの種類を確認してください。「32 ビット」と表示されている場合は 32 ビット、「64 ビット」と表示されている場合は 64 ビットとなります。



B) インストーラの起動

「usb_drivers¥B」に入っているインストーラを起動します。

A) OS ビット数を確認した際、32 ビットだった場合は「win32_usb_driver.exe」、64 ビットだった場合は「win64_usb_driver.exe」をダブルクリックしてください。



C) ドライバインストール

インストーラの手順に従ってインストールを行います。「次へ」をクリックしてインストールを進めてください。



「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」のメッセージが出る場合、「インストールする」を選択してください。

※何度か同じメッセージが表示される場合もありますので、その際も「インストールする」を選択してください。

インストールが完了したら完了画面が表示されるので「完了」をクリックし、インストールを終えてください。

3. ゲートウェイ本体設定

ドライバのインストールが完了したら、以下手順に沿ってゲートウェイの本体設定を行います。

このとき、PC とゲートウェイの接続条件が以下であることを確認してください。

- ・ PC と GW が Type-C で USB 接続されていること
- ・ GW がお客様環境ネットワークに LAN 接続されていること
- ・ PC がインターネットと接続されていること

A) ビューアへのログイン

ビューア「<https://cloud-camera.safie.link>」にアクセスし、ログインしてください。

※ビューアにログインする際に使用するアカウント情報はサービス申請時の情報を使用します。

B) ゲートウェイ設定画面へアクセス

同じブラウザから別タブを開き、以下 URL にアクセスしてください。

「https://safie.link/gateway/gateway_settings.html」

※ゲートウェイのファームウェアバージョンが古い場合、Chrome、Firefox でゲートウェイ設定画面の表示ができません。ネットワーク環境の要件を満たしており、ドライバのインストールが完了している状態で USB 接続に問題がない場合は IE11 または Edge をご利用ください。



C) 固定 IP の設定

以下、開通に必要な情報を入力してください。

- IP アドレス (IP Address)
- サブネットマスク (Subnet mask)
- デフォルトゲートウェイ (Default gateway)
- プライマリ DNS サーバ (Primary DNS server)
- セカンダリ DNS サーバ (Secondary DNS server) (任意)

開通情報を入力後、「Save」ボタンをクリックしてダイアログに「Saved」が表示されれば設定完了です。

設定完了直後にUSB接続を切ると設定が反映されないためLED1のみが点灯する状態になるのを確認したらUSB接続を切るようにしてください。

※LEDの点灯パターンについては4.1. ゲートウェイ本体 LED点灯パターンをご参照ください。



4. 参考情報

4.1. ゲートウェイ本体 LED(INDICATOR)点灯パターン

ゲートウェイの LED 点灯パターンについて以下表に示します。開通がうまくいかない場合にご確認ください。

| 点灯番号 | 点灯 | 早い点滅 | 遅い点滅 | 消灯 |
|------------|-----------|-----------------------|---------------------------------|-----------|
| 1:電源 | ON | ファクトリーリセット中 | ファクトリーリセット待機中 ファームウェアアップデート中 | OFF |
| 2:ネットワーク | I/F OFF | I/F ON | インターネット接続 OK かつ サーバ接続 NG | サーバ接続 OK |
| 3:本体ステータス | 停止中 | アクティベーション失敗 その他エラー | 起動準備中 | 正常稼働中 |
| 4:カメラステータス | 一部カメラにエラー | 全カメラにエラー | カメラ接続準備中 | 全カメラ正常稼働中 |